

総合計画上の位置付け

施策の大綱	産業の振興	施策の目的	環境と共生し、付加価値を生み出す農業を育てる	施策	農業基盤の整備
-------	-------	-------	------------------------	----	---------

主要事業と関連部署

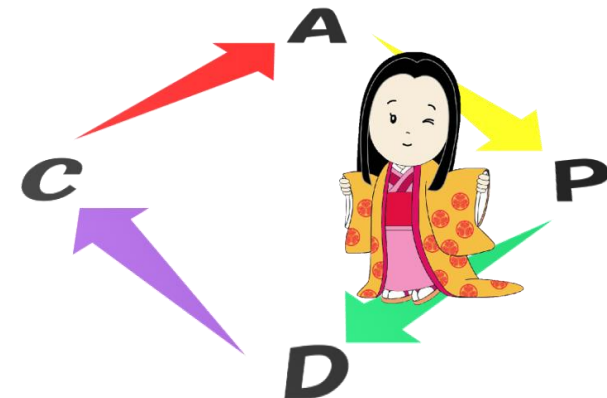
施策の方向	事業名	部署名
農業生産基盤の整備	土地改良事業	農政課
農地の活用	農地エリア整備事業	アグリサイエンスバレー整備課

目標

指標名	指標の考え方	方向性	2017年	2022年
農業の振興に対する市民満足度	2017年実施の市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合	後期基本計画策定のための市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合の5%上昇を目指す。	8.3%	13.3%

令和2年度の実施状況への意見

行政改革懇談会(市民)からの意見	
営農者が安心して農業経営ができるよう、支援を継続していただきたい。アグリサイエンスバレー構想にも期待している。	
目標の達成状況	❤️ ❤️ ❤️



事業の説明

事業名	土地改良事業			
担当	農政課			
予算科目	一般会計			
	6款	1項	5目	1事業
事業の目的	農業用施設の整備や維持管理を行い、将来にわたって農家が安心して農業を行えるようにする。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	産業の振興
施策の目標	環境と共生し、付加価値を生み出す農業を育てる
施策	農業基盤の整備
施策の方向	農業生産基盤の整備

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	113,446千円
	うち 特定財源	
成果目標	15 組織	
実施内容と改善点		
老朽化した農業用施設の修繕や農地の維持管理を実施する。また、農家の高齢化や後継者不足に伴い耕作放棄地が発生することを防ぐため、担い手農家（大規模農家）と連携し、農地を大区画化して耕作を促す。		

令和2年度	決算額	139,067千円
	うち 特定財源	67,273千円
成果実績	13 組織	
当初の成果目標	13 組織	
実施内容と改善点		
老朽化した農業用施設の修繕や農地の維持管理を実施した。また、農家の高齢化や後継者不足に伴い耕作放棄地が発生することを防ぐため、担い手農家（大規模農家）と連携し、農地を大区画化して耕作を促した。		

令和元年度	決算額	118,817千円
	うち 特定財源	42,329千円
成果実績	12 組織	
当初の成果目標	12 組織	

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	施設の老朽化に伴う補修等は、予定通りに調査修繕等実施され、施設の機能回復ができた。
分析	組織的に農地の管理ができています。一方で、コロナ禍による活動規模の縮小等により、多面的機能支払事業補助金の新規の申請の伸び悩みが懸念される。

【Action】今後に向けた改善点

方針	
----	--



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標	組織	
実施内容		

今後の成果目標	
令和5年度	令和6年度
15 組織	15 組織

事業の説明

事業名	農地エリア整備事業			
担当	アグリサイエンスバレー整備課			
予算科目	一般会計			
	6款	1項	5目	1事業
事業の目的	常総IC周辺の約14haの農地を対象に、アグリサイエンスバレー構想における収益性に優れた農業モデルの立地を図り、「農地エリア」を実現する。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	産業の振興
施策の目標	環境と共生し、付加価値を生み出す農業を育てる
施策	農業基盤の整備
施策の方向	農地の活用

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	10,700千円
	うち 特定財源	0千円
成果目標		84.3 %
実施内容と改善点		
令和2年度に策定した換地原案をもとに確定測量業務及び換地計画書の作成を行い、令和3年度末までに茨城県の認可を取得し、換地処分を行う。		

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	令和3年度から農地を借り受ける担い手が決定し、土地改良工事（基盤整備）も年度内に竣工することができた。また、農地賃貸借契約も締結が完了し、令和3年度からの営農開始の準備が整った。
分析	農地エリアには74名の地権者がいるが、令和2年度は基盤整備の内容、担い手の決定、換地原案及び農地賃貸借等、多数の合意形成が成功した。農地エリア地権者協議会（地権者組織）を通して事業説明・合意形成を行ったことで地権者間の平等性や理解度の統一が進んだことによるものと考える。

【Action】今後に向けた改善点

方針	



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		%
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
%		%

成果指標	
農地エリア整備事業の進捗率（事業費ベース）	
※令和3年度に事業完了予定	
単位	%

NEXT CYCLE

令和2年度	決算額	64,341千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		73.6 %
当初の成果目標		- %
実施内容と改善点		
前年度に作成した現況調査結果及び土地改良事業計画をもとに実施設計を作成し、土地改良工事を実施した。あわせて、水田畑地化に伴い、江連八間土地改良区及び水海道東部第1地区圃場維持管理委員会へ地区除外決済金を支払った。		

令和元年度	決算額	6,950千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		9.3 %
当初の成果目標		- %